

2010年第5問

 5 $-10, a_1, \dots, a_m, 20, b_1, \dots, b_n, 30$ がこの順に等差数列になっているとき、次の設問に答えよ。

- (1) $n = 4$ のとき、 b_1 および m の値を求めよ。
 (2) m, n が変動するとき、 m を n の式で表せ。
 (3) この数列の和が490になるときの n の値を求めよ。

(1) $20, b_1, b_2, b_3, b_4, 30$

公差を d とすると、 $20 + 5d = 30 \quad \therefore d = 2$

このとき、

 $-10, a_1, \dots, a_m, 20$ が等差数列で公差が2なので

$-10 + (m+1) \cdot 2 = 20 \quad \therefore m = 14$

以上より、 $b_1 = 22, m = 14$ //

(2) $-10, a_1, \dots, a_m, 20$ が等差数列より、公差を d とすると

$-10 + (m+1)d = 20 \quad \therefore d = \frac{30}{m+1} \quad \dots \textcircled{1}$

同様に、 $20, b_1, \dots, b_n, 30$ を考えて

$20 + (n+1)d = 30 \quad \therefore d = \frac{10}{n+1} \quad \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より $\frac{30}{m+1} = \frac{10}{n+1} \quad \therefore 3n+3 = m+1 \quad \therefore \underline{m = 3n+2}$ //

(3) 等差数列の和を S とすると、 $S = \frac{1}{2} \times (\text{項数}) \times \{(\text{初項}) + (\text{末項})\}$ より

$S = \frac{1}{2} \cdot (m+n+3) \cdot (-10+30)$

$\therefore 490 = 10(m+n+3)$

$\therefore m+n+3 = 49$

(2)より、 $4n+5 = 49 \quad \therefore \underline{n = 11}$ //